

「山口ゆめ花博基金」の活用に関する意見

▽検討委員会における意見

《基金活用の方向性》

| | |
|--|-------------------------|
| 【地域づくり】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全市町への活用が図られる助成制度の創設 ・ 花きワークショップ等のソフト事業支援 ・ 地域オリジナルのお土産づくり、子育て支援 ・ 里山再生に取り組む団体への助成 ・ 地域づくり、地域課題の解決を図る取組 ・ 他に無い新しいアイデアやプログラム展開 | 市町の創意工夫による地域づくり等の取組への支援 |
| 【花き・森林】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 緑化意識を醸成するさらなる取組 ・ 花き開発、生産拡大、花育、コンクール等の開催 ・ 自然体験施設整備(トレッキング、表示看板等) ・ 2050年の森をボランティア活動情報拠点とする取組 | 花き・森林の活用促進 |
| 【ボランティア活動】 <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア活動で培われた県民参加の促進 ・ ボランティア活動を広げていく取組 ・ 学生等がボランティアに入る仕組み・リーダーの育成 | 県民活動(運動)の活発化と人材育成 |
| 【公園等】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園を活用した新たな取組 ・ 空港・駅でのウェルカムフラワーの設置 ・ 公園の活用による付加価値の創出 | 地域資源(公園等)の新たな利活用 |
| 【情報発信】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光振興、交流人口拡大に向けた情報発信力強化 | 一体的な情報発信 |

▽幹事会における意見

| | |
|-------------------|--|
| ○市町の取組支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 全市町でいろいろな取組ができるような支援 ・ ゆめ回廊等、広域での取組にも活用できるような助成制度 ・ 観光客増加に対応する設備等整備への活用 ・ 次年度以降での事業実施も可能となるような柔軟な制度 |
| ○花き・森林 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産拡大、消費拡大、花育、コンクール開催等 ・ 森林ボランティア及びボランティアリーダー育成 |
| ○県民活動・人材育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 明治150年を契機とした人材育成に向けた取組 ・ ボランティアが活躍できる場づくり ・ 地域シンクタンク機能 ・ 専門家とのネットワーク形成 |
| ○情報発信 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 花をテーマとした観光素材について連携して情報発信 ・ HPでの情報発信 |
| ○その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 基金終了後も取組が継続する仕組みづくりが必要 ・ アイデア次第で取組の効果は変わる ・ プロセスを重視 ・ 行政の関係部署が相互に連携して事業を実施することが大事 |